TOKYO JOHO UNIVERSITY

音響関連プロジェクト研究と音響（西村）ゼミ

平成28年11月15日
プロジェクト研究説明会

東京情報大学

1

TOKYO JOHO UNIVERSITY

音響プロジェクト研究の進め方

- 各テーマごとに学生グループを組織
  - グループ討議による意思決定
  - 教員がアドバイス
- 月の最初の授業：その月にやることをグループで確認
- 授業時間の最初
  - 前回までの進捗状況を短く教員に報告
  - その週にやることをグループで確認・実施
- 月の最後の授業の終わり
  - 各自がその月に行ったことをレポートとして提出
- 学年末（1月）：成果報告発表会

東京情報大学

2

TOKYO JOHO UNIVERSITY

プロジェクト研究　その1 音楽のチカラ!!　プロジェクト

- さまざまな場面・状況での音楽の効果（チカラ）を、科学的に調査・実験・分析する
  - スポーツ
  - ゲーム
  - 学習
  - 癒し
  - その他いろいろ
- 担当教員
  - 西村明（映像・音響）、石井政弘（スポーツマネジメント）、小早川睦貴（心理・教育）

東京情報大学

3

TOKYO JOHO UNIVERSITY

音楽のチカラ！！プロジェクト

- H27年度
  - サボテンは音楽で成長しやすくなるのか！？
  - SUBWAYには，どんな音楽が合うの！？
  - 集中力・学習への音楽の効果
  - 睡眠時の音楽の効果
- H28年度
  - 食堂で音楽を流すと、どんな効果が？(株式会社USENとの共同研究）
  - 記憶力への音楽の効果
  - PC再生動画の画質と音質が、動画作品の印象に及ぼす影響

東京情報大学

4

TOKYO JOHO UNIVERSITY

音楽のチカラ!!　プロジェクト 前半進め方

- 4月：題材の希望に応じて、2～3名（＋α名他のゼミより）程度のグループ分け
  - 例）音楽とスポーツ　2～3名（＋1～2名石井ゼミより）
  - 例）音楽と癒し　2～3名（＋2～3名小早川ゼミより）
  - 1～4グループをつくる
- 4～5月：グループ討議により、取り組む具体的課題を絞る
  - 個人ごとに情報収集、文献調査
  - 持ち寄ってグループで検討
- 6月：実験・アンケート調査などの計画と試行
  - グループで計画、メンバー全員で試行

東京情報大学

5

TOKYO JOHO UNIVERSITY

音楽のチカラ!!　プロジェクト 後半進め方

- 7月～9月：　実験・調査遂行
  - 役割分担して遂行
- 10、11月：　データ分析
  - グループで分析方法の検討
  - 分担して遂行
- 12、1月：　まとめ，発表

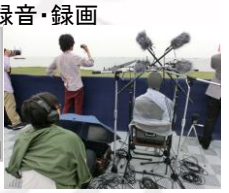
東京情報大学

6

TOKYO JOHO UNIVERSITY

プロジェクト研究　その2 千葉の残したい音記録

- 千葉を代表する様々な音環境を録音・録画
  - サラウンド録音
  - ハイレゾ録音
  - ダミーヘッド録音



- 録音された音を再生して評価
  - 環境のどのような印象が記録・保存・伝達できるのか？
- 担当教員
  - 西村明（映像・音響）、藤原丈史（ちば地域構想）

TOKYO JOHO UNIVERSITY

千葉の残したい音記録プロジェクト：　前半進め方

- 4月：　グループ分け
  - 1地点1グループ（2～4名）
  - 録音地点を候補から選び、情報収集
- 5月：　音響機器の確認・録音の試行
  - 学内で試し撮り・役割分担
- 6～9月：　現地取材・録音
  - 取材許可をとる
  - 土日のいずれか1日を使って録音・環境調査
  - H27年度：　幕張エアレース，成田空港を録音済み

TOKYO JOHO UNIVERSITY

千葉の残したい音記録プロジェクト：　後半進め方

- 10月：　再生実験と評価
  - 音環境の印象を評価
  - 全員で実施、他グループも実験に協力
- 11月：　データ分析＆録音コンテンツのネット配信準備
  - 分析方法の検討
  - 分担して実施
- 12、1月：　まとめ，発表

TOKYO JOHO UNIVERSITY

音響ゼミの目指すもの

- 社会に出るための訓練
  - 自ら考え（自主性）
  - 自ら行動　（積極性）
  - 知識の吸収・習得　（専門性）
  - コミュニケーションとプレゼンテーション（協調性・外向性）
  - 問題点を発見　→　改善（柔軟性）
  - 論理的、科学的思考と表現力を培う（論理性）
- その過程での題材として音・音楽を扱うゼミ

TOKYO JOHO UNIVERSITY

過去の卒業研究テーマ（一部）

感性
- 音楽による感情変化
- 感情と音楽聴取行動との関係
- 楽器音の物理的特徴と音色特徴の関係
- 音楽の癒しの要因を探る研究

↑

認知
- 楽器音の協和性に関する研究
- 部屋の物理音響指標と心理的評価の関係
- 音伝送・圧縮における音質評価および比較

↑

知覚
- 3次元音響空間知覚に関する研究
- マルチチャンネルオーディオの収録と再生
- 聴覚訓練ゲームとその効果
- 高品位オーディオに関する研究

TOKYO JOHO UNIVERSITY

2年間のスケジュール

- 3年生
  - 週1コマ：プロジェクト研究
  - 週1コマ：4年ゼミと合同・実験手伝い
- 夏休み
  - 夏合宿（3，4年合同）
- 12月以降
  - プロジェクト研究まとめ
  - 4年次テーマ相談＆決定
  - 文献調査とプレゼン準備
- 4年生
  - 卒業研究計画プレゼン
  - 3年生との協調
    - プロジェクト研究指導
    - 自分の卒業研究の補助
- 夏休み
  - 夏合宿
  - 卒業研究中間発表
- 後期
  - データ分析とまとめ
  - 論文執筆

TOKYO JOHO UNIVERSITY

よく尋ねられる質問と答え

- ゼミで音楽を創りたいんスけど…
  - 趣味で創ってください、卒業研究としては創りません
  - 音楽を創ることで、何か新しい科学的発見が得られたり、科学的に何かを検証することができるのであれば、OK
- プログラミングやりますか？
  - 基本的にやりません（やらせたくない）
  - それでも、どーしてもやりたい人には、テーマ用意します

東京情報大学 13

TOKYO JOHO UNIVERSITY

資格と就職

- 資格・検定試験？
  - 映像音響技術者試験，音響技術者能力検定，サウンドレコーディング技術認定試験．．．
  - 業界への就職にはほぼ関係なし
    - 既に業界に居る人，専門学校生のための試験
    - コミュニケーション能力のほうが重要
- 実績のある就職先の例
  - 情報処理（システムエンジニア） 半分弱
  - 営業・販売（情報システム、電器店、飲食店，その他） 半分弱
  - ホテル音響管理，ラジオ番組制作，音響機器代理店 1割弱
  - 映像編集・制作 1~2割

東京情報大学 14

TOKYO JOHO UNIVERSITY

ゼミ面談（11月22日：メディアサブホール）について

- Webで過去の卒業論文を調べて、**自分がやりたい卒業研究のおおまかなテーマを考えてくる**こと
  - 情報大⇒学習支援⇒Web資料のある授業⇒情報文化学科⇒卒業研究（ページの下にある検索式に「西村　ゼミ」と入れて検索）
- プロジェクト研究、ゼミ全般、卒業研究などに関する**質問を考えてくること**
- 上記2項目を、学生に尋ねるグループ面談
- 今日と同じ説明は、基本的に行いません

東京情報大学 15

TOKYO JOHO UNIVERSITY

ゼミ面談日以外の西村の面談可能日程(11/28-12/2不在）

- akira@rsch.tuis.ac.jpに事前に連絡して面談に来ること
- 下記はあくまで現時点の予定なので、面談予定が無い場合は、部屋（4号館1F5121映像音響研究室）に居ない可能性があります。
- ゼミ公開時間帯は、出入り自由・予約不要
  - 11/24 2-5限，（4、5限ゼミ公開 5121映像音響研究室）
  - 11/25 2-5限，（5限ゼミ公開 メディアサブホール）
  - 12/5 2-5限
  - 12/6 5限

東京情報大学 16